

平成28年度事業実施報告について

事業概要

一般労働者派遣事業が平成28年4月からスタートし、当センターの事業も請負事業と派遣事業の両方を行うことができるようになりました。

派遣事業初年度ということもあり発注者には浸透していないため、件数的には少ないですが、偽装請負、混在就業、指揮命令など不適切と思われる公共・民間事業の請負契約も派遣事業で対応できる体制になりました。

当センターは、「第2次長・中期見直し計画」により、事業を展開していましたが、平成29年度が終了年度となるため、平成29年1月に第3次長・中期計画検討会を発足し、社会情勢の変動にも対応できる計画を策定中です。

事業実績につきましては、公共事業5.4%増・民間事業3.9%増、全体で4.7%増と前年度を大幅に上回る結果を得ることができました。

また、地域貢献活動として地域ボランティアを実施するとともに独自のセンターフェア、ふれあい作品展、入会相談会等の開催や商工まつり、リサイクルフェスタ、市民協働まつりなどのイベントに積極的に参加し、シルバー人材センターの活動内容を広く市民に紹介をいたしました。

安全就業につきましては、全会員に就業中・経路途上中の安全と事故防止の周知徹底に努めているところですが、前年度と発生件数が同数の傷害事故が11件、賠償事故が7件、合計18件の事故が発生してしまいました。今後も「安全は全てに優先する」を合言葉に事故の減少に努めてまいります。

1. 会員の状況

平成28年度末会員数は、1,732人で前年度(1,705人)より27人の増加となりました。入会者が233人、退会者が206人で、退会理由の主なものは、病気、就職、家庭の事情、死亡、転居、希望する仕事がない、などとなっております。

会員の男女別構成では、男性1,233人(71.1%)、女性499人(28.9%)で男性が19人増加、女性が8人増加しました。

年齢別構成では、70歳から74歳までが559人(32.2%)で最も多く、続いて75歳から79歳までが501人(28.9%)、次に65歳から69歳までが373人(21.5%)、つまり65歳から79歳までの会員が1,431人(82.6%)と大半を占めております。

最高年齢は、男性が92歳、女性が90歳、平均年齢は、男性が74.3歳、女性は73.5歳、全体では74.0歳と年々若干ではありますが平均年齢が高くなり、就業会員の高齢化も進んでいます。

本年度中の就業会員は、1,489人（前年度1,442人）、就業率は、85.9%（前年度84.6%）となり、人数で47人、就業率で1.3ポイント増加しました。

平成28年度月別入退会状況と正会員数

(人)

月別	入会者			退会者			会員数（月末）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	29	20	49	10	5	15	1,233	506	1,739
5月	22	5	27	11	0	11	1,244	511	1,755
6月	13	12	25	10	4	14	1,247	519	1,766
7月	9	7	16	12	6	18	1,244	520	1,764
8月	6	4	10	8	7	15	1,242	517	1,759
9月	13	4	17	6	9	15	1,249	512	1,761
10月	11	6	17	12	8	20	1,248	510	1,758
11月	14	3	17	7	3	10	1,255	510	1,765
12月	10	2	12	4	3	7	1,261	509	1,770
1月	6	2	8	11	2	13	1,256	509	1,765
2月	9	4	13	12	6	18	1,253	507	1,760
3月	16	6	22	36	14	50	1,233	499	1,732
合計	158	75	233	139	67	206			

平成28年度年齢別入会者状況（入会時）

(人:歳)

	60歳未満	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳以上	合計	平均年齢
男	0	21	63	44	26	4	158	69.9
女	0	15	32	16	10	2	75	69.5
計	0	36	95	60	36	6	233	69.8

2. 事業の実績

(1) 請負事業

平成28年度の事業実績は、契約金額7億9,551万2,589円（前年度7億5,997万7,341円）で前年度より、3,553万5,248円（4.7%）の増加となりました。契約金額の公民比率では、公共事業が4億2,736万86円で53.7%（前年度53.4%）、これに対して民間事業が3億6,815万2,503円で46.3%（前年度46.6%）となり、公共事業が民間事業を上回っております。

受託件数は、12,284件（前年度12,579件）で前年度に比し、295件（2.3%）の減少となりました。

また、就業延人員では、19万4,257人（前年度18万8,971人）で、前年度より5,286人（2.7%）の増加となりました。

職群別就業では、管理群と軽作業群で就業延人員の84.6%（16万4,360人）を占め、契約金額でも83.3%と大部分を占めております。

平成28年度事業実績の前年度比

会員数 (人)	就業実 人員	就業率 (%)	事業別	受託件数 (件)	契約金額(円)				公民比 (%)
					配分金	材料費	事務費	合計	
			公共	1,096	368,936,146	12,520,286	45,903,654	427,360,086	53.7
				(5.5%)	(2.7%)	(34.9%)	(22.7%)	(5.3%)	
			民間	1,038	358,950,653	9,275,047	37,404,727	405,630,427	53.4
				(5.5%)	(2.7%)	(34.9%)	(22.7%)	(5.3%)	
1,732 (1.5%)	1,489 (3.2%)	85.9%	企 業	3,733	238,289,849	3,311,682	20,303,636	261,905,167	
				(2.0%)	(5.2%)	(4.3%)	(9.0%)	(5.4%)	
			家 庭	3,659	226,508,067	3,173,309	18,622,528	248,303,904	
				(2.0%)	(5.2%)	(4.3%)	(9.0%)	(5.4%)	
			独 自	7,432	78,600,058	16,880,852	8,041,586	103,522,496	
				(-5.4%)	(0.4%)	(8.5%)	(1.1%)	(1.7%)	
1,705	1,442	84.6%	小 計	7,859	78,263,650	15,544,175	7,948,285	101,756,110	
				(-5.4%)	(0.4%)	(8.5%)	(1.1%)	(1.7%)	
			計	23	2,172,025	371,531	181,284	2,724,840	
				(0.0%)	(-39.3%)	(-5.2%)	(-42.0%)	(-36.4%)	
			合計	23	3,581,708	392,104	313,088	4,286,900	
				(0.0%)	(-39.3%)	(-5.2%)	(-42.0%)	(-36.4%)	
			合計	11,188	319,061,932	20,564,065	28,526,506	368,152,503	46.3
				(-3.0%)	(3.4%)	(7.6%)	(6.1%)	(3.8%)	
			合計	11,541	308,353,425	19,109,588	26,883,901	354,346,914	46.6
				(-2.3%)	(3.1%)	(16.5%)	(15.7%)	(4.7%)	
			合計	12,284	687,998,078	33,084,351	74,430,160	795,512,589	
			合計	(-2.3%)	(3.1%)	(16.5%)	(15.7%)	(4.7%)	
			合計	12,579	667,304,078	28,384,635	64,288,628	759,977,341	

※上段は平成28年度、下段は平成27年度の数値、カッコ内は前年対比の率

(2) 労働者派遣事業

平成28年度の事業実績は、受託件数2件、契約金額14万400円となりました。

受託件数(件)	実人員(人)	延実人員(人)	延日人員(人)	賃金(円)	手数料(円)	計(円)
1	1	2	25	104,000	36,400	140,400

3. 就業機会の提供

会員の就業を確保するため、次の活動を実施しました。

- (1) ふれあいショップ「ゆうゆう」で粗大ゴミシールと府中市家庭廃棄物指定収集袋の販売並びに洋服のリフォーム作業、刃物研ぎ、書道教室を実施し、市民生活に直結した事業開拓に努めました。
- (2) 独自の第9回府中市シルバー人材センターフェアをけやき並木フォーリスで開催し、センターの活動内容と就業機会の拡大、会員拡大のPRに努めました。
- (3) 「仕事情報」を毎月会員全員に配布するほか、最新の仕事情報をセンターホームページやセンター事務所内にも公開し、就業機会の拡大に努めました。
- (4) 就業開拓員を配置し、市内企業を中心とした就業機会の開拓に努めました。
- (5) 府中市商工まつりに参加し、センターの活動内容の紹介や府中市をはじめ各行政機関に仕事の提供を依頼し、就業機会の開拓に努めました。
- (6) 新聞折り込みチラシを年3回実施し、就業機会の開拓と会員の増強、派遣事業のPRに努めました。
- (7) 就業基準に基づく就業面談を行い会員の交代を実施し、ワークシェアリングの推進を図りました。
- (8) 派遣事業の開始に伴い、役員の実業所への訪問活動など周知と契約締結に努めました。

4. 事業の普及・啓発活動

センターの広報活動は、事業内容を広く市民に周知し、会員の増強と就業機会の拡大を図るため、市広報、広報紙「ふれあい」、新聞折り込みチラシ、リーフレット等を活用しPRに努めました。

また、市内で開催されるイベント、府中市商工まつり、リサイクルフェスタ、職業能力開発センター府中校の技能祭などにも積極的に参加し、センターの啓発活動に努めました。

特に当センター独自の第9回府中市シルバー人材センターフェアをけやき並木フォーリスイベントホールで2日間開催し、センターの日頃の活動を広く市民に紹介いたしました。新入会員については、説明会と面接会を毎月開催し、センターの理念、就業の仕組み等の説明を行い、センターへの理解と就業への意欲の醸成に努めました。

区 分		説 明	実施回数
印刷物による広報	広報紙「ふれあい」の発行	センター広報紙「ふれあい」を発行し、全会員、市役所相談窓口、文化センター等公共施設、関係機関に配布し事業活動のPRに努めました。	4回
	府中市広報の活用	シルバー人材センターの仕事や仕組、事業内容の紹介、会員募集、市民対象講習会、講演会、ふれあい作品展、学習教室等のセンター事業を掲載しました。	13回
	チラシ、リーフレット等の配布	新聞折り込みチラシ(3大新聞)年3回実施 チラシ、リーフレット等を随時配布し、就業機会の拡大を図るためのPR活動に努めました。	随時
関係機関等への参加	府中市商工まつり 職業能力開発センター府中校技能祭 府中市郷土の森観光物産館(小物販売) 府中リサイクルフェスタ 市民協働ボランティアまつり	3日 1日 2日 1日 2日	
会員等によるPR	お助け隊や技能職班(パソコン教室班・植木班・襖・障子班・除草班・刃物研ぎ班・小物作製班・書道教室班・出張着付け班等)が自主的にPR活動や各種会合等あらゆる機会を利用するとともに会員の「ロコミ」によるPR活動を展開いたしました。	随時	
入会相談	府中市役所において、出張入会相談会を実施しました。	4日	
新入会員説明会	入会希望者を対象に毎月センターの説明会を開催し、会員拡大に努めました。	月1回	
女性限定入会説明会	女性限定入会説明会を実施し、女性会員の入会促進に努めました。	1回	
新入会員面接会	入会希望者を対象に理事等による個人面接を毎月実施し、センターの基本理念、就業の内容等を説明するとともに個人の希望に沿った就業等について聴取に努めました。	月1回	

シルバー人材センター 広報一斉強調月間 (広域広報活動)	府中けやき並木において、ボランティア清掃を実施し、シルバー事業の積極的な宣伝とボランティア活動を実施しました。	1日
府中市 シルバー人材センター フェア	当センター独自の第9回府中市シルバー人材センターフェアをけやき並木フォーリスイVENTホールにおいて、センターの活動内容や事業内容の紹介、一般市民を対象とした就業相談、植木剪定相談、ふすま張替相談、書道教室班の書道体験、パソコン教室班無料体験、女性小物作製班の製品販売等、2,918人の市民が来場し体験する市民参加型のフェアを2日間開催しました。	2日
市民・会員による「ふれあい作品展」	市民及び会員の文化活動の一環として、府中グリーンプラザ展示ホールで第6回のふれあい作品展を開催しました。出展者58人(市民27人・会員31人)の絵画・書・写真、手作り作品等の力作が展示され、335人の市民が来場し、センターのPRをすることができました。	3日

5. 社会貢献活動(ボランティア活動)

社会貢献活動の一環として、次のとおり職群班による一般市民向け講習会や地域でのボランティア活動を実施しました。

(1) 講習会

区 分	活 動 内 容	参加者	実施回数
一般市民を対象とした講習会	植木剪定講習会	20人	1回

(2) ボランティア活動

区 分	活 動 内 容	参加者	実施回数
ボランティア活動 ・センター主催	多摩川清掃	108人	1回
	けやき並木清掃	50人	1回

・地域活動	紅葉丘地域(第二中学校周辺美化清掃)	62人	4回
	白糸台地域(第六中・九中学校・押立公園周辺美化清掃)	143人	6回
	中央地域(けやき並木通り・府中街道美化清掃)	107人	11回
	是政地域(是政文化センター周辺美化清掃)	68人	5回
	新町地域(文化センター・地域体育館周辺美化清掃)	95人	5回
	片町地域(片町公園周辺美化清掃)	101人	5回
	西府地域(老人ホーム 花壇手入れ)	62人	5回
	武蔵台地域(武蔵台公園清掃・緑地の整備)	57人	21回
	住吉地域(新田川緑道周辺美化清掃)	191人	10回
	四谷地域(第八中学校周辺美化清掃)	40人	2回
合 計		1,084人	76回

6. 研修・調査

会員の知識、技能等の向上と就業機会の拡大を図るため、全国シルバー人材センター事業協会、公益財団法人東京しごと財団並びに東京都第七ブロックシルバー人材センター主催の研修や講習会等に積極的に参加しました。

区 分	研 修 内 容	参加者	実施回数
地域班長研修	高齢者見守りネットワークについて	67人	1回
在会年数別会員研修	新入会員、入会后5年経過した会員にそれぞれ実施(センターの現状と課題、安全就業、接遇)	154人	2回
適正就業巡回調査	適正就業巡回調査 (財団調査員による巡回調査)	4人	1回
安全就業巡回調査	安全就業巡回調査 (財団調査員による巡回調査)	5人	1回
各種研修・講習	新入会員説明会 (センター主催)	233人	13回
	植木剪定講習 (")	3人	2回
	役員研修会NRI (")	15人	1回
	長・中期検討会研修 (")	11人	1回
	自転車再生研修 (")	3人	1回
	除草研修 (")	1人	1回
	パソコン出張サービス (財団主催)	5人	1回
	サービス分野リーダー研修 (")	4人	1回
	刈払機作業従事者安全衛生講習 (")	3人	1回
	刈払機飛び石事故防止講習 (")	3人	1回

	襖張替講習	(〃)	1人	3回
	包丁研ぎ	(〃)	3人	1回
	ステップアップ接遇	(〃)	6人	1回
	家事援助サービス(換気扇清掃)	(〃)	14人	1回
	自動車安全運転講習会	(〃)	8人	1回
	転倒予防研修	(〃)	2人	1回
	事故の未然防止研修	(ブロック主催)	6人	1回
	合	計	551人	37回
他センターとの情報交換	東京しごと財団(連合)、東京都、第七ブロックシルバー人材センター等と情報交換を実施しました。			

7. 安全就業の推進

安全就業については、安全委員会等で安全対策基本計画・安全対策実施計画・推進計画を策定し、安全就業と事故防止を全会員への周知徹底に努め、次の事業を行いました。

- (1) 広報「安全・健康ニュース」を年4回発行、会員の安全と健康に関する記事を掲載し、安全意識の喚起と安全就業の徹底に努めました。
- (2) 安全推進大会を2回(7月・3月)開催し、会員の交通安全、健康管理、安全就業の推進に努めました。
- (3) 安全委員会による就業現場の巡回指導を実施いたしました。又、東京しごと財団安全パトロール員による就業現場巡回安全指導を受け、安全就業の充実を図りました。
- (4) 自動車運転職群会員を対象に安全運転講習を開催し、安全運転の徹底と事故防止に努めました。
- (5) 7月、12月、1月を安全就業強調月間と定め、会員の事故防止に努めました。
- (6) 地域懇談会、職群懇談会、地域班長研修会、会員研修会等で安全の徹底と事故防止の呼び掛けを行いました。
- (7) 府中市主催による小学生・高齢者自転車競技大会に出場いたしました。
- (8) 就業途上に自転車を利用される会員に交通事故傷害保険の加入を促進し、自転車による事故に対応しました。保険加入者は269人でした。

本年度も安全委員会が51ヶ所の就業現場をパトロールし、事故の撲滅に努めましたが、次表のとおり前年度と同数の傷害・賠償事故合わせて18件発生してしまいました。

傷害事故・賠償事故の原因は、不注意や作業マニュアルを無視した作業が起因するものが多く発生いたしました。経路途中中の自転車による事故も1件増加してしまいました。

年度別 事故発生状況

年 度	傷 害 事 故				賠償事故 発生件数
	発生件数	就業中の 事 故	就業場所への経 路途中の事故	自転車が原因の事故件 数と割合%	
平成24年度	10件	7件	3件	(3件) 30.0%	2件
平成25年度	9件	5件	4件	(1件) 11.1%	7件
平成26年度	7件	5件	2件	(1件) 14.3%	3件
平成27年度	11件	8件	3件	(2件) 18.2%	7件
平成28年度	11件	8件	3件	(3件) 27.2%	7件

安全研修・講習会開催状況

区 分	研 修 ・ 講 習 内 容	参加者	実施回数
自転車競技大会	自転車競技大会 (第三小学校)	12人	1回
連合安全推進大会	東京しごと財団安全推進大会	2人	1回
安全推進大会	「自転車シミュレート」・「ウォーキング」	64人	2回
安全運転講習	自動車安全運転講習	8人	2回
安全リーダー研修	東京しごと財団安全リーダー研修	2人	1回
第七ブロック安全研修	事故の未然防止ポイント研修	5人	1回
安全研修(植木)	東京しごと財団安全研修(植木)	3人	1回
合 計		96人	9回

8. 会議の開催状況

本年度も定時総会をはじめ各種会議を開催いたしました。毎月定例的に開催している理事会ではセンターの活動方針、事業計画、予算等を審議し、適正な執行に努めました。

又、運営調整会議、各委員会（総務・業務・広報・地域・安全）、地域班長会議、地域懇談会、職群班会議などを開催し、それぞれの会議において、熱心な意見交換が行われました。

(2) その他の会議

連合会長会議	年 2回
連合事務局長会議	年 4回
第七ブロック会長会議	年 2回
第七ブロック事務局長会議	年 12回
運営調整会議	年 6回
委員会（総務、業務、広報、地域、安全）	年 55回
第3次 長・中期計画検討会	年 3回
会員交流検討会	年 11回
交通安全推進会議	年 2回

(3) 自主的会議

区 分	活 動 内 容	回 数		
役員・地域班長 合同会議	センター運営、定時総会開催への協力、地域班長の役割等、会員の状況を正しく把握し、事業の発展に係わる問題について情報交換及び連絡調整を図りました。	年 2回		
職群連絡会	職群別に連絡会議を開催し、独自のPR活動の展開や就業に係る問題について情報交換、連絡調整を図りました。	年 99回		
地域班会議	地域担当理事、地域班長、地域委員による地域班活動に係る問題について情報交換及び地域ボランティア企画等の連絡調整を図りました。	年 30回		
地域懇談会	文化センター単位に編成されている地域班を中心に担当理事、地域委員、班長、会員が相互にコミュニケーションを図り、センター運営の一助としました。	11ヶ所 〔前年度〕 437人		
	四 谷 地 域		平成28年 9月11日	36人
	西 府 地 域		平成28年 9月14日	40人
	白 糸 台 地 域		平成28年 9月29日	46人
	住 吉 地 域		平成28年10月 5日	45人
	是 政 地 域		平成28年10月21日	16人
	片 町 地 域		平成28年10月29日	18人
	紅 葉 丘 地 域		平成28年11月 8日	44人
	武 蔵 台 地 域		平成28年11月11日	27人
	新 町 地 域		平成28年11月17日	60人
	中 央 地 域		平成29年 1月25日	53人
	四 谷 地 域		平成29年 2月19日	35人
合 計		420人		

その他、東京しごと財団、全国シルバー事業協会、市内関連団体、東京第七ブロックとの情報交換を密にし、メール便等により会員との意思の疎通を図り適正な運営に努めました。

9. 事務局体制

職員の資質向上を図るため積極的に研修に派遣し、育成に努めました。又、職員の事務分掌、業務分担を整備し、実務の遂行者として日常業務の円滑な執行に努めました。

業務上の連絡のために、毎朝、ミーティングを行い効率的な事務執行に努めました。また、定年退職1名の補充のため、職員採用試験を実施しました。